

第VI章 生命保険の加入状況

1. 生命保険加入率

民間の生命保険会社や郵便局、JA（農協）、県民共済・生協等で取り扱っている生命保険や生命共済（個人年金保険やグループ保険、財形は除く）の加入率（被保険者となっている割合）は、全体で80.0%、男性で78.2%、女性で81.5%となっている。

前回と比較すると、民保は男性で3.7ポイント減少している。（図表VI-1）

<図表 VI-1> 生命保険加入率〔性別〕

		N	全生保	民保	簡保	J A (農協)	県民共済・ 生協等	(単位：%)
全 体	2025（令和7）年	4,837	80.0	62.7	1.4	4.0	13.3	
	2022（令和4）年	4,844	79.8	64.9	2.0	3.8	13.8	
男 性	2025（令和7）年	2,101	78.2	61.5	1.0	4.0	10.8	
	2022（令和4）年	2,141	77.6	65.2	1.9	3.4	10.7	
女 性	2025（令和7）年	2,736	81.5	63.6	1.6	4.1	15.3	
	2022（令和4）年	2,703	81.5	64.6	2.2	4.1	16.2	

*民保はかんぽ生命を含む

*集計対象は18～79歳

【参考】時系列でみると、1998（平成10）年以降、一貫して簡保の減少傾向が続いている。

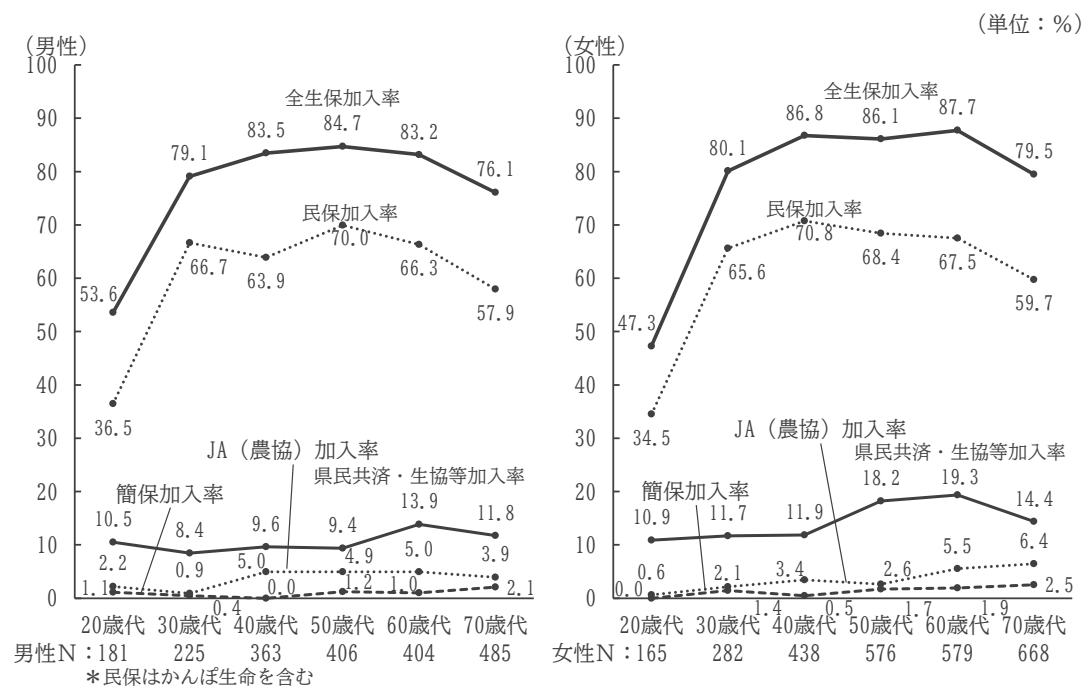
		N	全生保	民保	簡保	J A (農協)	県民共済・ 生協等	(単位：%)
全 体	2025（令和7）年	3,684	80.6	63.9	1.1	3.6	13.4	
	2022（令和4）年	3,851	80.8	66.3	1.5	3.7	13.9	
	2019（令和元）年	4,014	82.1	67.8	2.1	5.9	13.8	
	2016（平成28）年	4,056	81.0	66.1	3.1	5.6	15.4	
	2013（平成25）年	4,043	81.5	65.7	5.0	6.5	14.9	
	2010（平成22）年	4,076	79.2	59.7	13.6	6.3	13.8	
	2007（平成19）年	4,059	79.9	57.2	18.3	7.3	13.5	
	2004（平成16）年	4,202	77.9	54.5	21.8	8.4	12.3	
	2001（平成13）年	4,197	77.7	54.3	26.9	9.2	9.7	
	1998（平成10）年	4,217	76.2	52.9	27.2	9.5	7.2	
男 性	2025（令和7）年	1,616	78.8	62.6	0.7	4.0	10.5	
	2022（令和4）年	1,694	79.0	66.9	1.4	3.2	10.8	
	2019（令和元）年	1,765	81.1	67.6	2.0	5.8	11.0	
	2016（平成28）年	1,746	80.6	66.3	2.2	6.1	12.7	
	2013（平成25）年	1,769	80.9	67.8	4.2	6.8	12.9	
	2010（平成22）年	1,848	79.0	63.4	10.5	6.4	11.7	
	2007（平成19）年	1,862	80.8	62.7	14.4	8.2	11.3	
	2004（平成16）年	1,856	79.5	60.9	17.7	9.3	10.5	
	2001（平成13）年	1,937	80.1	61.3	23.0	9.5	9.5	
	1998（平成10）年	1,953	79.2	62.1	23.1	10.7	7.7	
女 性	2025（令和7）年	2,068	82.1	64.9	1.3	3.3	15.6	
	2022（令和4）年	2,157	82.2	65.8	1.5	4.1	16.4	
	2019（令和元）年	2,249	82.9	67.9	2.1	5.9	16.0	
	2016（平成28）年	2,310	81.3	66.1	3.8	5.3	17.5	
	2013（平成25）年	2,274	81.9	64.1	5.6	6.2	16.4	
	2010（平成22）年	2,228	79.5	56.6	16.2	6.2	15.4	
	2007（平成19）年	2,197	79.2	52.5	21.6	6.6	15.3	
	2004（平成16）年	2,346	76.6	49.4	25.1	7.8	13.7	
	2001（平成13）年	2,260	75.6	48.4	30.4	9.0	10.0	
	1998（平成10）年	2,264	73.6	44.9	30.7	8.5	6.8	

*2010（平成22）年調査以降の民保はかんぽ生命を含む

*2019（令和元）年以前と時系列比較するために、対象年齢を18～69歳として再集計した

性・年齢別に全生保の生命保険加入率をみると、男女とも40～60歳代で高くなっている。取扱機関別にみると、民保加入率は、男性では50～60歳代で、女性では40～60歳代で、それぞれ高くなっている。(図表VI-2)

<図表 VI-2> 生命保険加入率 [性・年齢別]



性・年齢別に全生保の加入率を時系列でみると、男性40歳代では83.5%と2019（令和元）年以降低下傾向にある。（図表VI-3）

なお、その他の属性別のデータについては巻末「付属統計資料」に掲載。

<図表 VI-3>生命保険加入率（全生保）〔性・年齢別〕—時系列—

(単位：%，()内の数値はN)

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代
男 性	2025（令和7）年 53.6（181）	79.1（225）	83.5（363）	84.7（406）	83.2（404）	76.1（485）
	2022（令和4）年 46.4（235）	81.5（275）	86.1（375）	86.9（358）	85.8（422）	72.5（447）
	2019（令和元）年 58.5（205）	82.4（296）	91.0（422）	86.1（389）	82.9（410）	— —
	2016（平成28）年 58.2（194）	84.1（290）	88.1（369）	87.8（327）	81.6（517）	— —
	2013（平成25）年 52.4（191）	84.1（301）	87.5（353）	87.6（330）	83.3（564）	— —
	2010（平成22）年 51.3（228）	82.3（339）	89.0（345）	89.5（370）	78.6（519）	— —
	2007（平成19）年 53.8（249）	88.5（347）	91.8（353）	85.4（444）	80.7（431）	— —
	2004（平成16）年 56.6（219）	83.0（318）	90.1（333）	86.9（421）	79.3（521）	— —
	2001（平成13）年 55.8（258）	86.6（305）	91.7（386）	85.6（486）	79.6（456）	— —
	1998（平成10）年 62.7（268）	83.9（342）	86.7（437）	84.6（428）	78.2（435）	— —
女 性	2025（令和7）年 47.3（165）	80.1（282）	86.8（438）	86.1（576）	87.7（579）	79.5（668）
	2022（令和4）年 57.1（210）	82.8（366）	86.3（534）	87.8（508）	86.5（505）	78.8（546）
	2019（令和元）年 59.9（197）	82.8（383）	89.0（526）	87.3（511）	84.5（593）	— —
	2016（平成28）年 53.2（201）	81.3（406）	87.1（543）	88.1（472）	83.5（648）	— —
	2013（平成25）年 56.8（192）	78.5（409）	90.0（530）	88.1（452）	83.0（658）	— —
	2010（平成22）年 52.8（250）	79.7（428）	88.8（484）	85.4（453）	81.1（572）	— —
	2007（平成19）年 58.1（270）	82.1（468）	86.5（422）	86.3（510）	77.5（494）	— —
	2004（平成16）年 55.8（276）	80.3（466）	82.9（438）	80.6（599）	77.5（528）	— —
	2001（平成13）年 59.6（280）	74.8（437）	82.0（482）	80.8（525）	76.9（497）	— —
	1998（平成10）年 58.9（297）	77.3（405）	77.9（503）	76.8（512）	74.4（515）	— —

2. 生命保険・個人年金保険加入率

民間の生命保険会社や郵便局、JA（農協）、県民共済・生協等で取り扱っている生命保険や生命共済（個人年金保険も含む。ただし、グループ保険、財形は除く）の加入率（被保険者となっている割合）は、全体で81.5%、男性で79.5%、女性で83.0%となっている。

前回と比較すると、民保は全体で2.0ポイント、男性で3.0ポイント減少している。（図表VI-4）

<図表 VI-4> 生命保険・個人年金保険加入率〔性別〕

		N	全生保	民保	簡保	JA (農協)	県民共済・ 生協等	(単位: %)
全 体	2025（令和7）年	4,837	81.5	64.9	1.6	4.6	13.5	
	2022（令和4）年	4,844	81.3	66.9	2.3	4.6	14.2	
男 性	2025（令和7）年	2,101	79.5	63.3	1.2	4.3	10.8	
	2022（令和4）年	2,141	78.3	66.3	2.0	3.9	11.2	
女 性	2025（令和7）年	2,736	83.0	66.1	1.8	4.8	15.6	
	2022（令和4）年	2,703	83.6	67.4	2.5	5.1	16.5	

*民保はかんぽ生命を含む

*集計対象は18~79歳

【参考】時系列でみると、1998（平成10）年以降、簡保、JAの減少傾向が続いている。

		N	全生保	民保	簡保	JA (農協)	県民共済・ 生協等	(単位: %)
全 体	2025（令和7）年	3,684	82.1	66.3	1.2	4.2	13.5	
	2022（令和4）年	3,851	82.2	68.4	1.6	4.5	14.3	
	2019（令和元）年	4,014	83.4	69.9	2.6	6.7	14.2	
	2016（平成28）年	4,056	82.4	68.3	3.9	6.5	15.8	
	2013（平成25）年	4,043	82.9	68.4	6.0	7.0	15.3	
	2010（平成22）年	4,076	80.7	62.7	15.4	6.7	14.3	
	2007（平成19）年	4,059	81.5	59.6	20.4	8.1	13.9	
	2004（平成16）年	4,202	79.5	56.6	23.6	9.2	12.8	
	2001（平成13）年	4,197	80.6	57.0	29.4	9.8	10.2	
	1998（平成10）年	4,217	81.6	57.6	30.4	10.4	8.1	
男 性	2025（令和7）年	1,616	80.3	64.7	0.8	4.4	10.5	
	2022（令和4）年	1,694	79.6	67.9	1.5	3.6	11.3	
	2019（令和元）年	1,765	82.0	69.0	2.2	6.3	11.5	
	2016（平成28）年	1,746	81.7	67.9	2.7	6.6	13.1	
	2013（平成25）年	1,769	82.1	69.5	4.7	7.1	13.3	
	2010（平成22）年	1,848	79.9	65.5	12.0	6.7	12.4	
	2007（平成19）年	1,862	81.9	64.4	16.0	9.1	11.9	
	2004（平成16）年	1,856	80.7	62.1	19.6	10.0	11.0	
	2001（平成13）年	1,937	82.1	62.6	24.5	10.0	10.1	
	1998（平成10）年	1,953	83.9	64.9	26.5	11.6	8.4	
女 性	2025（令和7）年	2,068	83.6	67.6	1.5	4.0	15.9	
	2022（令和4）年	2,157	84.2	68.8	1.7	5.3	16.6	
	2019（令和元）年	2,249	84.5	70.7	2.8	7.0	16.4	
	2016（平成28）年	2,310	83.0	68.7	4.7	6.3	17.8	
	2013（平成25）年	2,274	83.6	67.5	6.9	6.9	16.8	
	2010（平成22）年	2,228	81.4	60.3	18.2	6.8	15.8	
	2007（平成19）年	2,197	81.2	55.6	24.1	7.3	15.6	
	2004（平成16）年	2,346	78.6	52.3	26.7	8.5	14.2	
	2001（平成13）年	2,260	79.3	52.2	33.6	9.6	10.4	
	1998（平成10）年	2,264	79.6	51.3	33.8	9.4	7.8	

*2010（平成22）年調査以降の民保はかんぽ生命を含む

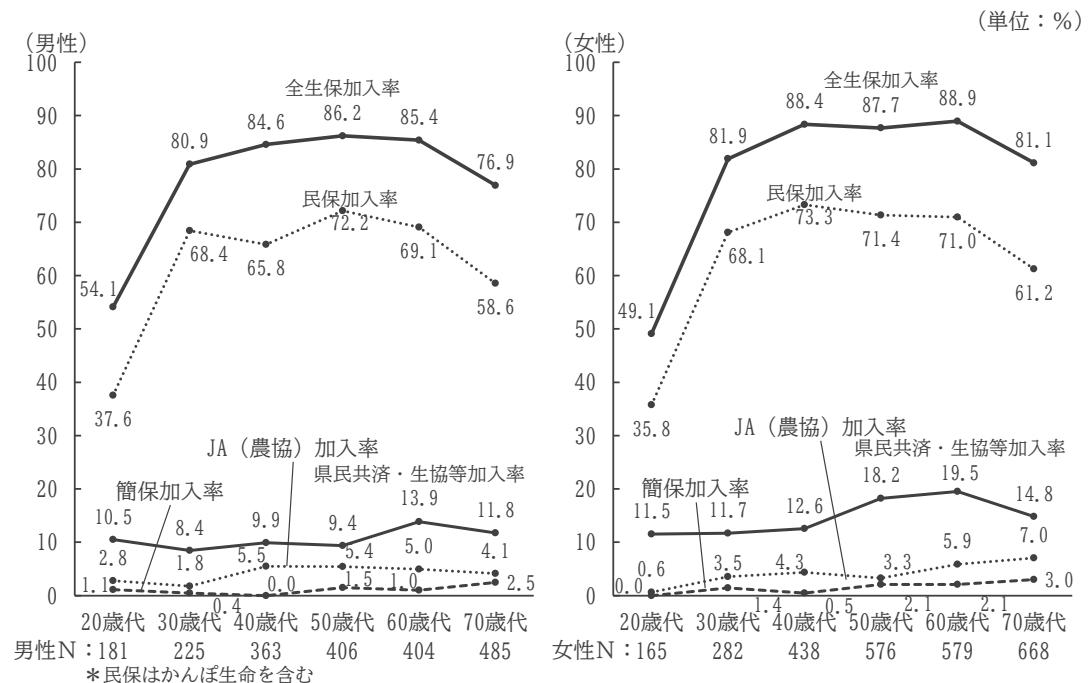
*2019（令和元）年以前と時系列比較するために、対象年齢を18~69歳として再集計した

性・年齢別にみると、全生保の生命保険・個人年金保険加入率は男女とも 40~60 歳代で高くなっている。

取扱機関別にみると、民保加入率は男性では 50~60 歳代で、女性では 40~60 歳代で、それぞれ高くなっている。(図表VI-5)

なお、その他の属性別のデータについては巻末「付属統計資料」に掲載。

<図表 VI-5> 生命保険・個人年金保険加入率〔性・年齢別〕



3. 外貨建て保険の加入状況

民間の生命保険会社で取り扱っている外貨建て保険の加入率は、1.9%となっている。(図表VI-6)

<図表 VI-6> 外貨建て保険の加入率

	N	民保
2025 (令和7)年	4,837	1.9

*集計対象は18~79歳

*かんぽ生命は外貨建て保険を取り扱っていないため含んでいない

性・年齢別にみると、男性では40歳代で、女性では30歳代で、それぞれ高くなっている。(図表VI-7)

<図表 VI-7> 外貨建て保険の加入率 [性・年齢別]

	N	民保
男 性	2,101	1.9
20歳代	181	1.7
30歳代	225	1.3
40歳代	363	4.1
50歳代	406	3.0
60歳代	404	1.0
70歳代	485	0.6▲
女 性	2,736	1.9
20歳代	165	1.2
30歳代	282	5.0
40歳代	438	2.1
50歳代	576	2.1
60歳代	579	1.4
70歳代	668	0.9▲

*かんぽ生命は外貨建て保険を取り扱っていないため含んでいない

4. 保険料払込方法

加入している生命保険（個人年金保険を含む）の保険料払込方法は、「月・半年・年ごとに支払っている」が全生保で89.1%、民保で87.5%と9割近くを占めて最も多くなっている。(図表VI-8)

<図表 VI-8> 保険料払込方法（複数回答）

	N	一時払にした	月・半年・年ごとに支払っている	月・半年・年ごとの支払いは完了した
全生保	3,601	7.8	89.1	13.6
民保	3,045	8.0	87.5	13.8

*民保はかんぽ生命を含む

性別にみると、全生保の女性で「一時払にした」が8.7%と男性(6.6%)に比べ高くなっている。

性・年齢別にみると、全生保、民保のいずれも男女とも20~50歳代で「月・半年・年ごとに支払っている」が高く、60~70歳代で「月・半年・年ごとの支払いは完了した」が高くなっている。また、全生保、民保のいずれも男性70歳代、女性60~70歳代で「一時払にした」が高くなっている。(図表VI-9)

<図表 VI-9> 保険料払込方法(複数回答) [性・年齢別]

		N	一時払にした	月・半年・年ごとに 支払っている	月・半年・年ごとの 支払いは完了した	(単位: %)
全 生 保	男 性	1,491	6.6	90.1	12.8	
	20歳代	86	3.5	97.7	1.2▲	
	30歳代	168	3.0▲	97.0	3.0▲	
	40歳代	263	5.7	96.2	3.4▲	
	50歳代	323	4.0▲	96.3	6.8▲	
	60歳代	308	7.5	84.7▲	22.7	
	70歳代	332	12.0	78.6▲	25.3	
	女 性	2,110	8.7	88.3	14.1	
	20歳代	73	2.7	95.9	4.1▲	
	30歳代	214	4.2▲	94.9	5.1▲	
	40歳代	359	2.2▲	97.2	5.0▲	
	50歳代	475	7.2	93.1	8.8▲	
	60歳代	482	12.2	85.3▲	20.3	
	70歳代	500	14.2	76.4▲	25.0	
民 保	男 性	1,285	6.9	88.8	13.2	
	20歳代	63	3.2	100.0	0.0▲	
	30歳代	151	2.6▲	97.4	3.3▲	
	40歳代	230	6.5	95.7	3.5▲	
	50歳代	281	4.3▲	96.1	7.5▲	
	60歳代	271	7.4	81.5▲	23.2	
	70歳代	280	12.9	75.4▲	25.7	
	女 性	1,760	8.9	86.6	14.3	
	20歳代	58	1.7	96.6	3.4▲	
	30歳代	183	3.3▲	95.6	3.8▲	
	40歳代	312	2.6▲	96.8	5.4▲	
	50歳代	404	7.4	91.8	8.9▲	
	60歳代	401	12.5	81.0▲	22.4	
	70歳代	397	15.4	73.0▲	25.2	

*民保はかんぽ生命を含む

5. 年間払込保険料（全生保）

民間の生命保険会社や郵便局、JA（農協）、県民共済・生協等で取り扱っている生命保険や個人年金保険の加入者のうち実際に保険料を支払っている人の年間払込保険料（一時払や頭金の保険料は除く）の平均は、全体が17.1万円、男性が19.6万円、女性が15.4万円となっている。

前回と比較しても、大きな差異はみられない。

<図表 VI-10> 年間払込保険料（全生保）〔性別〕

[集計ベース：生命保険・個人年金保険加入者]

		N	12万円未満	12～24万円未満	24～36万円未満	36～48万円未満	48～60万円未満	60万円以上	わからない	平均
全 体	2025（令和7）年	3,111	40.7	30.2	12.2	5.2	1.8	2.6	7.3	17.1万円
	2022（令和4）年	3,216	39.5	30.2	13.3	4.4	1.9	3.3	7.5	17.9万円
男 性	2025（令和7）年	1,290	35.5	29.8	14.8	7.4	2.8	3.3	6.4	19.6万円
	2022（令和4）年	1,347	33.0	29.1	15.7	6.2	2.5	4.5	8.9	20.6万円
女 性	2025（令和7）年	1,821	44.4	30.4	10.4	3.6	1.1	2.1	7.9	15.4万円
	2022（令和4）年	1,869	44.1	31.0	11.6	3.1	1.4	2.4	6.4	16.0万円

*集計対象は18～79歳

【参考】時系列でみると、平均額は一貫して減少傾向が続いている。

		N	12万円未満	12～24万円未満	24～36万円未満	36～48万円未満	48～60万円未満	60万円以上	わからない	平均
全 体	2025（令和7）年	2,488	37.9	31.1	12.9	5.3	2.1	2.8	7.9	17.8万円
	2022（令和4）年	2,664	37.2	30.4	14.3	4.7	2.1	3.5	7.7	18.7万円
	2019（令和元）年	2,943	34.1	31.1	15.9	6.4	2.9	3.4	6.4	19.6万円
	2016（平成28）年	2,943	34.9	32.6	14.8	6.2	2.2	3.9	5.4	19.7万円
	2013（平成25）年	2,988	32.2	32.3	16.2	6.9	2.8	3.8	5.8	20.7万円
	2010（平成22）年	2,907	30.6	31.6	16.5	7.6	3.4	4.0	6.3	21.6万円
	2007（平成19）年	2,897	25.8	32.0	16.9	7.5	3.6	5.4	8.8	23.7万円
	2004（平成16）年	2,878	24.7	31.4	17.7	8.8	4.1	6.3	7.0	25.2万円
	2001（平成13）年	3,067	19.9	32.0	20.1	10.5	6.5	8.2	2.9	28.0万円
	1998（平成10）年	3,087	16.5	30.9	21.9	10.3	5.9	9.0	5.6	29.7万円
男 性	2025（令和7）年	1,041	32.2	30.5	16.2	7.7	3.3	3.4	6.8	20.5万円
	2022（令和4）年	1,115	30.1	28.5	17.5	6.5	3.0	4.8	9.4	21.5万円
	2019（令和元）年	1,254	25.8	28.3	21.5	9.1	3.6	4.9	6.9	23.4万円
	2016（平成28）年	1,234	26.7	33.6	16.7	9.5	2.9	5.2	5.4	22.8万円
	2013（平成25）年	1,272	24.4	31.7	18.9	9.5	4.2	5.2	6.1	24.1万円
	2010（平成22）年	1,289	22.3	31.5	19.9	9.8	4.7	5.7	6.1	25.4万円
	2007（平成19）年	1,324	18.1	28.6	20.6	11.0	5.2	7.0	9.4	28.6万円
	2004（平成16）年	1,292	16.3	27.9	21.5	11.8	5.4	9.4	7.7	31.0万円
	2001（平成13）年	1,452	13.3	28.7	23.1	13.7	8.2	9.3	3.7	31.5万円
	1998（平成10）年	1,460	9.5	25.4	25.3	13.3	7.6	12.5	6.3	35.8万円
女 性	2025（令和7）年	1,447	42.1	31.5	10.4	3.6	1.3	2.4	8.6	15.9万円
	2022（令和4）年	1,549	42.2	31.8	12.1	3.4	1.5	2.5	6.5	16.6万円
	2019（令和元）年	1,689	40.2	33.1	11.7	4.3	2.4	2.2	6.0	16.8万円
	2016（平成28）年	1,709	40.8	31.8	13.5	3.7	1.8	3.0	5.4	17.4万円
	2013（平成25）年	1,716	37.9	32.7	14.2	5.0	1.7	2.9	5.5	18.2万円
	2010（平成22）年	1,618	37.2	31.8	13.8	5.9	2.3	2.6	6.4	18.5万円
	2007（平成19）年	1,573	32.4	34.8	13.9	4.5	2.2	4.1	8.3	19.6万円
	2004（平成16）年	1,586	31.5	34.2	14.6	6.4	3.0	3.8	6.5	20.5万円
	2001（平成13）年	1,615	25.9	34.9	17.4	7.7	4.9	7.1	2.1	24.9万円
	1998（平成10）年	1,627	22.7	35.8	18.8	7.6	4.4	5.8	4.9	24.4万円

*2019（令和元）年以前と時系列比較するために、対象年齢を18～69歳として再集計した

性・年齢別にみると、年間払込保険料の平均は、男女とも 50 歳代（男性 24.4 万円、女性 17.0 万円）で最も高額となっている。（図表VI-11）

なお、その他の属性別のデータについては巻末「付属統計資料」に掲載。

**<図表 VI-11> 年間払込保険料（全生保）〔性・年齢別〕
[集計ベース：生命保険・個人年金保険加入者]**

(単位：万円)		
	N	全生保
男 性	1,290	19.6
20 歳代	82	11.9
30 歳代	157	16.0
40 歳代	238	22.4
50 歳代	300	24.4
60 歳代	255	20.2
70 歳代	249	16.1
女 性	1,821	15.4
20 歳代	67	11.7
30 歳代	198	15.7
40 歳代	338	16.6
50 歳代	434	17.0
60 歳代	403	15.1
70 歳代	374	13.5

6. 一時払保険料（全生保）

民間の生命保険会社や郵便局、JA（農協）、県民共済・生協等で取り扱っている生命保険や個人年金保険の加入者のうち実際に保険料を支払っている人の一時払保険料の平均は、全体が 442.5 万円、男性が 473.4 万円、女性が 428.7 万円となっている。（図表VI-12）

**<図表 VI-12> 一時払保険料（全生保）〔性別〕
[集計ベース：生命保険・個人年金保険加入者]**

	N	100万円 未満	100～150 万円未満	150～200 万円未満	200～500 万円未満	500～ 1,000万円 未満	1,000万円 以上	わからない	平均
全体	239	8.4	14.2	5.4	33.5	18.8	10.5	9.2	442.5万円
男性	78	9.0	17.9	2.6	28.2	16.7	11.5	14.1	473.4万円
女性	161	8.1	12.4	6.8	36.0	19.9	9.9	6.8	428.7万円